

平成23年度周望学舎シニアカレッジ講義概要

7月26日（火）

10:45 ～ 12:15	人との出会い (学長 植田浩司) 「この世の中で一番大切なことは何か。それを一言で言い表す言葉があるとしたらどんな言葉を選ぶか」と言う問に、国語学者・吉田金彦さんは、「アウ」と言う言葉だと答えています。「会う」という動作に偶然性が加わると「出会う」になります。人生を変えたそんな人との「出会い」について、お話しをしたいと思います。
---------------------	--

※8月2日（火）はAとBの2クラスに分かれ、クラスごとに受講することとなります。

8月2日（火）

9:00 ～ 10:30	世代を越えたコミュニケーション (福祉学科 講師 文屋典子) 大学生と受講生の皆さんとの交流の時間です。コミュニケーションの道具としての言葉の使い方について共に考えることを通して、「世代を超えたコミュニケーション」を体験していただきます。
10:45 ～ 12:15	頭とからだを使って友だちづくり (福祉学科 教授 稲木光晴) 頭とからだを健康に保つことは自立した生活を送る上で必要不可欠です。本講では、頭とからだを使ったレクリエーションを通じて、受講者同士の交流を図ります。

8月9日（火）

9:00 ～ 10:30	在宅看護のとまどい～学生との学びあい～ (看護学科 准教授 石井美紀代) 訪問看護制度が始動して20年。看護は、より身近になりました。一方、これまで病院の中にいた看護師は、訪問看護で「とまどい」を感じます。また、在宅看護論を学ぶ看護学生を紹介し、看護師・看護学生のとまどいをご披露します。学生のデモンストレーションもあります。
10:45 ～ 12:15	患者と出会うまでの学生たちの奮闘～学生との学びあい～ (看護学科 講師 梶原江美) 病院で出会う看護師は、誰でも看護師になるための期間があります。看護職を志して入学する学生たちが、どんな学びをしながら看護師として成長しているのか患者様と出会うまでの奮闘をお話しします。学生との交流も予定しています。

8月16日（火）

9:00 ～ 10:30	「ローマの休日」～映画と観光～ (観光文化学科 教授 林裕二) 1953年のこの映画は、オードリー・ヘプバーン主演の映画であり、彼女の人気を不動のものにしました。当時の時代背景を考えながら、この映画を観光やビジネスという視点から見てみようと思います。
10:45 ～ 12:15	アメリカの文化と音楽 (英語学科 教授 L.D. ウールブライト) アメリカにはスティーブ・フォスターやカーペンターズといった世界的に有名な歌手がたくさんいます。今回の講義では、これらの名曲を覚え口ずさんでみることでアメリカの音楽の面白さや奥深さを学びます。また、同時にアメリカの文化にも触れようと思います。

8月23日（火）

9:00 ～ 12:15	社会見学「ウェルとばた」 (福祉学科 教授 岡田和敏) 戸畑駅そばの「ウェルとばた」の社会見学に行きます。 Well（親切に、適切に）、Welcome（歓迎）、Welfare（福祉）を基本とした高齢者、身体障害者を始めとする民間の地域福祉活動の拠点です。 北九州市生涯福祉ボランティア協会の協力を得て、会館内の見学と筆談、手話、補聴器などを用いてコミュニケーションの取り方を学びます。
--------------------	---

8月30日（火）

9:00 ～ 10:30	酒造りの科学 (栄養学科 准教授 水間智哉) 経験と勘を頼りに行われてきた酒造りですが、近年の著しい科学技術の発展とともに急速に近代化が進行しました。本講義では、酒造りの仕組みと酒造メーカーが直面する今日的課題について科学的アプローチを試みます。
10:45 ～ 12:15	いつもの着こなしにスカーフで彩りを添えてみませんか (生活創造学科 准教授 加来卯子) 首元やバッグなどにスカーフをあしらうとファッションが引き立ち、気持ちも明るくなることでしょう。本講では、実践を交えながら、スカーフがもたらす心理的効果について考えます。また、学生が製作した巻き物のミニショーも開催します。

9月6日（火）

9:00 ～ 10:30	少子高齢社会とこれからの社会保障 (福祉学科 准教授 木村茂喜) 少子高齢化をはじめとするさまざまな社会構造の変容により、社会の構成員相互の支えあいによって成り立っている社会保障制度は、今まさしく危機に直面しています。この講義では、これからの社会保障制度のあるべき姿について考えていきます。
10:45 ～ 12:15	昔とった杵柄を發揮して～シニア世代が取り組む健やか子育て～ (助産別科 講師 上野恵子) 今子育て中の母親達は情報の氾濫や核家族化で孤立し、たくさんの不安を持っています。 育児の大先輩であるシニア世代の皆様と今どきの育児を勉強して若いお母様達のサポーター役になっていただければと思います。

9月13日（火）

9:00 ～ 10:30	役立つ！行動科学～コミュニケーションの方法～ (保育科 講師 倉光晃子) 私たちが何気なくとっている行動には、実はある法則（メカニズム）があり、意味があって起こっているものです。この行動の法則を、日常生活にうまく役立てるアイデアをご紹介します。
10:45 ～ 12:15	“私には夢がある”考 (英語学科 教授 橋本満弘) 有識者の“思考の結晶”たる言語メッセージ（遠心的活動）の読み解き、（求心的活動）に向けて、一事例を通してそのアプローチのあり方を試行する。

9月20日（火）

9:00 ～ 10:30	エネルギー・肥満・寿命～儉約遺伝子が結ぶ三題噺～ (栄養学科 教授 南里宏樹) 肥満はさまざまな生活習慣病の原因となりますが、生物にとって、エネルギーを摂取すること自体は、生命維持のために必須のことであるはずですが。最近明らかになってきた、エネルギー摂取、肥満、寿命に関与する遺伝子について、進化医学的な観点から考察します。
10:45 ～ 12:15	ハンドベルの世界へようこそ (キリスト教センター 田中由紀子&西南女学院ハンドベルクワイヤー) ハンドベルは、近年急速に普及して、日本でもクリスマスの風物詩として親しまれるようになりました。見てよし聴いて良しのハンドベルですが、本当の魅力は演奏することにあります。講座では、演奏体験を通してその魅力を味わっていただきます。楽譜の読めない方も大歓迎いたします。

9月27日（火）

9:00 ～ 10:30	高齢者施設の賢い選び方 (福祉学科 教授 杉原好則) もしも、あなたの身内の方が要介護状態になられ、高齢者施設を利用しなければならなくなった時、何を基準に選びますか？ いっしょに考えてみましょう。
10:45 ～ 12:15	生活習慣病と栄養 ～メタボリックシンドロームを中心に～ (栄養学科 教授 田川辰也) 現代の日本は、食の欧米化と運動不足が原因となり、生活習慣病の症例が増加しています。生活習慣病の中でも特に問題となっているのが、メタボリックシンドロームです。メタボリックシンドロームでは、糖尿病、高血圧、高脂血症を伴い、心筋梗塞や脳卒中を引き起こします。 今回は、メタボリックシンドロームの病態を解説するとともに、メタボリックシンドロームの改善における栄養と運動の役割について考えます。